

◇一般会計・特別会計・企業会計当初予算比較表

(単位：千円、%)



※入国管理センター跡地（大村市古賀島町 595 番地 2）。多目的スポーツ広場を整備するため、土地開発公社から約 6 億 9,500 万円で大村市が土地を買い戻しました。敷地面積は約 3 万 3,600m² 全面芝で半面をサッカー専用グラウンド、半面を多目的グラウンドに整備する予定です。

会計区分		項目	22 年度	21 年度	伸び率
一般会計			33,770,000	31,940,000	5.7
特別会計	国民健康保険事業会計		8,960,562	8,807,309	1.7
	老人保健事業会計		2,971	33,240	△ 91.1
	後期高齢者医療事業会計		749,542	730,425	2.6
	介護保険事業会計		4,843,237	4,720,872	2.6
	簡易水道事業会計		450,571	436,330	3.3
企業会計	病院事業会計	収益	599,641	374,791	60.0
		費用	492,629	511,809	△ 3.7
	モーターボート競争事業会計	収益	64,613,180	45,524,477	41.9
		費用	63,911,869	45,320,382	41.0
	水道事業会計	収益	1,901,138	1,999,065	△ 4.9
		費用	1,810,246	1,924,089	△ 5.9
	工業用水道事業会計	収益	229,777	216,515	6.1
		費用	250,630	243,133	3.1
	下水道事業会計	収益	2,519,271	2,377,626	6.0
		費用	2,518,520	2,423,170	3.9
	農業集落排水事業会計	収益	412,480	427,513	△ 3.5
		費用	417,494	431,452	△ 3.2

※企業会計は収益的収入・支出のみ掲載しています。

議 決

芦屋町とのモーターボート競走における場外発売事務の委託・受託に関する協議など 8 件の議決議案を可決しました。

主なものは、「土地の買入れについて」で、これは多目的スポーツ広場を整備するため、大村市が大村市土地開発公社から入国管理センター跡地を約 6 億 9,500 万円で買い戻すものです。

整備事業の総費用は約 13 億円ですが、国から約 7 億 3,000 万円の補助金があり、土地の購入費用よりも安く事業が進められます。

審査の付託を受けた厚生委員会では、市民からの要望状況や今後の整備、運営内容について質問し、理事者から「大村市には 34 のサッカーチームがあるが専用グラウンドがない、またグラウンドゴルフ協会や 1 日婦人議会でもスポーツ広場として活用してほしいとの要望が上がっている。整備については、半面をサッカー専用グラウンド、半面

意 見 書

を多目的グラウンドにする計画であり、天然芝にするか人工芝にするかといった整備の問題や利用者負担の問題については、庁内検討委員会で検討中である」との答弁がありました。

米軍普天間飛行場の大村航空基地への移設に反対する意見書

大村航空基地が米軍普天間飛行場の移設候補地として急浮上して以来、市民からは移設による住環境への影響や治安の悪化を懸念する声が相次ぎ、地域には不安や戸惑いが広がっています。

本市議会は、市民の平穏な生活環境を守る立場から、米軍普天間飛行場の大村航空基地への移設に断固反対するものとして、国に対し、意見書を提出しました。

選択的夫婦別姓制度の導入に反対する意見書

婚姻制度や家族のあり方に重大な影響を及ぼし、社会的混乱を招く恐れのある選択的夫婦別姓制度を導入することのないよう、国に

対し、意見書を提出しました。

核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

核拡散防止条約（NPT）再検討会議に向け、実効ある核兵器廃絶の合意がなされるよう、国に対し、意見書を提出しました。

2 月臨時会

2 月 12 日に臨時会が開かれ、1 億 5,540 万円を追加する平成 21 年度の一般会計補正予算、新駅前団地（仮称）新築工事の請負契約を締結する議案を可決しました。

一般会計の補正予算は国の第 2 次補正予算に伴う臨時交付金を利用した経済対策で、主なものは、農業用水路の改修や農道の補修、市営住宅の防水工事、小中学校危険個所の改修などです。

また議会提出議案として、「米軍普天間飛行場の航空基地への移設に反対する決議」「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書」を可決しました。